

アンケート結果

イ. 参加学生

1. 今回、体験塾に参加された！正直な感想をお聞かせください。

① 大変よかった(5名/9名中 55.6%)

- ・私は高校三年生の頃から商品開発に興味があります。考えても実際に形にできるという機会はなかなか無いことなので嬉しかったです。また、学生のうちからこのような貴重な体験をさせて頂けて本当にありがたいです。これを糧にしてこれからも頑張っていこうと思います。
- ・企業の方と直接話したことで自分の経験不足や知識不足を痛感することができました。また、1つの素材で様々な形や用途に使用できるということを知りました。
- ・普段では絶対に体験できないとても貴重な体験をすることができました。今後もモノづくりに携わる仕事をするのでこの体験が活かせる機会があると思うので参加してよかったと思います。
- ・学校で学ぶような枠に定まったマニュアルどおりの実習ではなく、実際の加工の現場でのモノづくりの考え方を学べたのはとても良かったです。今回の体験塾で得たことを現在行っている卒業研究と就職してからの実務に活かせればと思っています。
- ・学校で学べない事が学べてよかった。

② よかった(4名/9名中 44.4%)

- ・普段、体験出来ないような職場での体験。数十人の前での発表するという体験が出来て良かったです。この体験は就職活動でも生かされました。
- ・企業の発表は厳密なものと思っていたので、今回の発表を見て今後もリラックスした発表ができそうです。
- ・普通では体験することのできない、モノづくりのプロセスを学ぶことができた貴重な機会でした。素材についてや、加工の方法について丁寧に教えて頂けたのでとても勉強になりました。工場見学させて頂けたことも良かったです。
- ・ちゃんと保険までかけていただける手厚いサポートがあるのも良かったです。企業差はありますが、普通では見ることができない内側や実体を知れ、体験ができる貴重な機会でした。

2. 困ったことや、気になったことはありますか。

- 発表の際にページの移行を自分で行ったり、レーザーポインターなどで写真など示せると良かったなと思いました。
- 一番最初に会社に伺ったときに最初は何をすべきなのか両者ともに理解できておらず、進めていくのにとまどいがあった。
- コロナウイルスによって期間がとても伸びたので前年のものよりクオリティの高いものが出来ているか少し心配になりました。
- コロナの影響で発表会の開催が遅れてしまい体験の内容を少し忘れてしまっていた。

- 発表の際にパワーポイントをスタッフの方が操作して下さったのですが、発表とずれている場面が多々ありましたので、自身で操作できると良いと思います。会場が少し寒かったです。
- 受入れ先の企業さんがいまいち理解されておらず最初の進行に手間取った所が困りました。

### 3. 今後、学生の皆さんが参加しやすくするための工夫、アイデアなどがあればお書きください。

- 今回のように映像での配信や、どのような作品があったのかという過去のものを簡単にネット等で見られたらと思います。
- モノづくりの体験でつくった作品がその後どうなったのか、参加した学生がその後どう影響されたのかなどの紹介があれば参加意欲が上がるのでは？と考えます。
- 扱う材質の種類幅をもっと広くしてみる。（今回なかった皮や木材など…）
- 過去の参加学生が行った内容など、これから参加する学生のヒントになるようなことをネット等に掲載する。
- 大体で良いので、どんな事を体験できるのか事前に分かると良いと思った。
- 午前や午後だけなど参加しやすい時間割りをつくる。知っている人が少ないと思うので告知を行う。
- これまでの参加者の体験内容が詳しく知れると参加しやすいかと思います。
- 一度、候補の企業全ての話を実際に聞いたり、足を運んで目にするイメージと意欲がより沸いた状態で挑めるのではないかと思います。

### 4. 今回の体験を、今後の実社会で生かせることはあるでしょうか。

- 今回は全く新しいものを作るというのは本当に大変ですが、ありきたりなものでも考えるのも作ることも簡単ではないと感じます。そんな中でも複数の作品を作って頂きました。何事も当たり前のことではなく、協力して頂けること、参加させて頂けることにありがたさを忘れずにいようと思います。
- 作品を作るまでの過程、アイデアを練る→話し合い→アイデアを練る→話し合いの繰り返しで作品が出来上がって行くことを実感しました。実社会でも新しいアイデアを考えるときにこの経験が生かせると思います。
- 最近3Dプリンターを購入したので、自分のアイデアで何かを作りデザインフェスタのようなイベントに出店できたやろなと思います。
- 加工の際の注意すべきところや知識は今後の実社会でも十分生かせると感じました。大学の授業では、実際の現場でこういった現象（ヒューマンエラーによるミス）が起こるのか等は学べなかったため、今回の体験で大きく身につくことがあったと思います。
- 論理値と現実の違いを想定して動く事ができる。
- 自分が設計を行う際も加工する人のことを考え設計する。会社でのプレゼンの時に生かせると思った。
- 体験先で教えていただいた細かい知識などは今後も生かせると思っています。
- 物事を進める際のスケジュールの立て方や自分のアイデアを上手に相手に伝える方法などを学ぶことができたので、今後に活かしたいと思います。
- 課題を乗り越える新しい視点をもつ、という点において活かせると思います。

## ロ. 協力企業

### 1. 今回、体験塾にご協力いただいた！正直な感想をお聞かせください。

#### ① 大変よかった(3/9中 33.3%)

- ・毎回学生さんがモノづくり体験塾に来てだんだんモノづくりの楽しさがわかってきて、どんどん意見を出したり希望を言って来たりと反応が良くなっていくのがとても楽しいです。
- ・学生達に働いている姿を見せ、物作りの楽しさで一番良いのは自分で設計したものが形に成ることですネ！
- ・弊社のようなモノづくりの会社では通常、学生さんがインターンシップに来られた際は実際の現場での作業を体験頂くくらいしか実施できるプログラムしかありませんでしたが、今回プロジェクト型の体験は、今後のインターンシップのプログラムのフレームワークとして大いに活用できる可能性があると感じています。

#### ② よかった(5名/9名中 55.6%)

- ・リアルとリモートでスタッフの方ありがとうございました。学生さんの発表の内容に個々特徴があり良かったです。
- ・体験を通じてもっと自分がどう感じたのかなどが大切で、会社紹介みたいにならないほうが良いと思いました。
- ・学生さんの発表内容は濃淡はあるものの目的意識を持って取組む姿勢が良かったと思う。初のZOOM発信で難しい面もあったが総じて良かった。
- ・プロジェクター、パワーポイントと手元の原稿を読むだけで、もっと強調性が欲しかった。発表の場の緊張もあったと思います。これからも頑張ってください。良い発表が出来たと思います。

#### ③ どちらでもない(1名/9名中11.1%)

- ・学生にもものづくりを知ってもらうことは大事だと感じました。どろくさい所、経験に必要な所を、見た目だけを見せてそれだけで良かったのか…。

### 2. 学生の行動で、困ったことや気になったことはありましたか。

- 連絡の取りやすい時間がわからずリアルタイムで連絡をとるのに気をつかう。(授業中？バイト中？寝てる？)メールの返信を待っている感じになる。
- 学生さんの授業やバイトなどの空いた時間に合わせてあげないとだめなのですが、仕方ないと思っております。
- 若くハキハキしていて問題はなかった。
- 今回モノづくり体験塾で各々の企業で学生が体験してきた中で自分が一番伝えたい事が良く分からなかった、伝えたい所の強調性が足りなかった様な気がします。全員ではなく、中には自分の発表をしっかりとされていた方もいます。
- 何が知りたい、何が見たい、興味があるの？やらされている感がすごくある。
- 非常に能動的かつ迅速にご対応いただいたお蔭様で滞りなく課題をクリアしてこれたと存じます。

### 3. 次回、企業が学生を受け入れやすくするための工夫、アイデアがあればお書きください。

- 受入れする企業がどんな会社かを知る。どんなことを体験できるのか申し込みしてからしかわからないのではミスマッチがおこるのでは？体験者からの聞きとりとか過去のレポートを読んで選ぶなど
- 構想段階の時に十分に打合わせをし設計に掛ける方が良いかと思えます。
- 企業と大学との話し合いの場を密にと思ってます。
- 企業に合わせた日程で訪問してくれること、学生からの積極性がほしい。
- 企業側に対し受入れに際しての勉強会などの機会を設けていただき、学生さんへのアドバイスの仕方や導き方を他社のご担当者様からご意見頂戴できればより受け入れ企業の質が高まると考えます。

### 4. 今回の学生受入を、こういった形で活用される予定ですか。

- 学生さんに何かプラスになればと思っています。活用は考えていません。
- 活用は今の所ありませんが、アルバイトでデザインなどの作業を手伝ってくれると嬉しい。
- 商品開発の発案のきっかけ。
- 社内で報告して作業カイゼン、設備カイゼン、環境カイゼン等に役立てたいと思います。
- 学生さんがプラスに感じてもらえればそれで良い。
- 社員の意識改革にもなり活気が出るので少人数しか無理だが積極的に受け入れしたい。
- 学生が社会をどう見ているのか？何に興味があるのか？見たこと聞いたことに反応があるのか？新卒採用に活用します。
- 時期に応じてですが、インターンシップでの学生の受け入れ時のプログラムに応用がきくのではと考えます。

### 5. 来年度も開催するとしたらご協力いただけますでしょうか。

- ① 協力する（7名／9名中 77.8%）
  - ・当社の現有設備・技術では学生さんのアイデアを実現できないこともありました。当社のプレス加工、ろう付け加工はどちらも大量生産に適した工法であるため、一点ものへの対応力が課題かと存じます。
  - ・デザイン系の学科が良いかな！
  - ・本人の自由
  - ・学生に有意義な体験をしてもらう。モノづくりに興味を持ってもらう。
- ② 検討はする（1名／9名中 11.1%）
  - ・社長の要確認です。
- ③ 無回答（1名／9名中 11.1%）
  - ・担当者の時間的な負担。

## ハ. 参加者

### 1. フォーラムに参加された正直な！感想をお聞かせください。

#### ① 大変よかった(5名/21名中 23.8%)

- ・はじめて参加しましたが、企業や学校の熱意、生徒の方々の前向きな姿勢に感動しました。
- ・学生さん達の発表が面白く、非常に良い経験をしたのではないかと思います。なかなかない体験、今後も続けて欲しい。
- ・若い人の行動を知るチャンスです。
- ・初めてフォーラムに参加し体験塾の活動をイメージしたかったから。

#### ② よかった(13名中/21名中 61.9%)

- ・ものづくり企業と学生さんの交流・学びの場は貴重だと感じました。発表形式と共に、ワークショップ形式があれば参加者の発言機会力できるのではと思います。
- ・シールド作製は感動しました。
- ・近大法学部の出身です。後輩たちの発表が頼もしく感じられた。
- ・フェイスシールドの話はおもしろかったし、頼もしいモノづくりの力を感じる事ができた。体験塾では学生達がモノづくり企業の中でかわいがってもらっているんだな、良い経験としてくれればと思う。
- ・製品作成の紹介が多く、モノづくり体験をして何を得ることが出来たのかの紹介をふやしてほしい。企業体験で学校で得れない年長者とのコミュニケーション等の話など。
- ・他企業の体験塾の様子がわかりよかった。
- ・基調講演に感銘を受けた。両社の実践を肝に銘じたい。学生の発表にはそれぞれの思いが込もっており受入れ企業の適切な対応が伝わってきた。
- ・フェイスシールドを製作するに至った経緯や苦労が判って良かった。大学生のインターシップの発表はそれぞれの体験を自分の言葉で発表していて良かった。モノづくり体験塾の様々な取り組みを知る事ができた。
- ・今の大学生のモノづくり体験の話がきけたこと。東大阪のモノづくりのレベルの高さを感じる事ができた。プレゼン力は大切だと感じました。
- ・コロナ禍の中、オンラインとの併用で開催となったことは新しい取り組みであり前向きに進む姿勢はまさに東大阪のモノづくり。
- ・発表者の方々が体験された時期より間が開いたせいか、熱が冷めたような部分が見えて可哀相であった。

### 2. 特に印象に残った発表は何でしょう（上位3つ）

#### ⑥番 (株式会社 美販) 12票

- ・課題解決、アイデアを形に。実用まで達成された良い取り組みであるため。
- ・学内施設の課題をプロの方と共に自らの専門性を活かして解決に取り組んだこと。
- ・具体的で分かりやすかった。
- ・素材のダンボールを利用した発想がおもしろい。
- ・身近な所から問題点を見付け出し解決まで導いた事は素晴しかったと思います。
- ・食堂の荷物の片付けをモノづくり体験塾で解決されたのが良かったと思います。
- ・デザインの発想プロセスが良かった。

- ・体験の中で学校の課題解決に取り組んだことと企業とのやりとりがわかりやすく説明されていた。
- ・ラフデザインからモックアップが実務的なものにつながった。

⑧番 (野田金属工業株式会社) 11票

- ・リュウグウノツカイのアイデアが良い。
- ・作れそうなもの⇒作りたいもの (好きなもの) への転換が良かったため。
- ・「好きなものを形にしていく」ものづくりの原点なのかなあと感じました。
- ・体験した内容より体験の経験を中心として発表された。
- ・学生さんの思いと受入企業さんの技術とが見事に融合していた。
- ・金属板を使って芸術性の高いものをつくりあげていた。立体感を出すためにすき間をつくる工夫が良かったと思います。
- ・企業とのやり取りも具体的にわかりやすく説明されていて良かったです。

⑩番 (チトセ工業株式会社) 4票

- ・デザイン性に優れていると感じました。
- ・ブレイジング加工を人々に知ってもらうための試行錯誤に感心した。
- ・デザイン性の発想・プロセスが良かった。

3. フォーラムに参加され、何か発見はありましたか。

- 学びの場が継続されますように！
- SNS万能の時代において、生のコミュニケーションの重要性を感じている学生が多かった事に感心した。
- 学生さんもっと元気にしてあげないと盛りあがらん様な気がした。
- 学生の考え方がしっかりしてるのがわかりよかったです。
- 東大阪の地域企業様は、モノづくり人材育成と技術の継承、社会貢献に力を入れておられることがよくわかった。
- コロナ禍での発表ということもありシールド越しの声が聞き取りにくかった。工科高校生も同様の発表ができるだろうと感じました。練習は必要で、時間の確保が難しいとも感じました。
- 理工学生さんが行った実習の報告からそれぞれの技術分野の知見を得ることができた。文芸学部文化デザイン学科の学生さんの作品から実に多くの刺激を受け能力の開花を目の当たりにした。
- 文芸学部には工業デザインがあり学生が非常にものづくりに興味を持っていることに驚いた。

4. 本日のフォーラムを何でお知りになりましたか。

- ①メールマガジン (1名/21名中 4.8%)
- ②事務局からのファックス (5名/21名中 23.8%)
- ③知人からの紹介 (1名/21名中 4.8%)
- ④ホームページ (Face book) (2名/21名中 9.5%)
  - ・MOB I O
  - ・大阪シティソリユーション
- ⑤その他 (6名/21名中 28.5%)
  - ・報道提供
  - ・事務局からの連絡
- 無回答 (6名/21名中 28.5%)

5. モノづくり体験塾で、今後期待することがあればお書きください。

- 良い取り組みと感じました。学生さんと企業の接点という意味で、他にはあまりないと思うので今後も盛り上がる事を期待し応援したい。
- 継続する環境づくりをする。「ものづくりにこだわって行く事」
- 今後も継続して欲しい。
- 市内企業の就職につながる事を期待しています。
- 学生さんを集めて参加を増やす事。運営協力企業を増やす事（負担の分散と理解の向上）
- この取組が多くの人に知ってもらえるように期待しています。
- モノづくりに携わる人材を育成するために、モノづくりの醍醐味を伝えていただきたい。基調講演がすばらしかった。
- 対外的に発信をしてもらい全国に知ってもらうことが東大阪のモノづくりの発展に重要だと思います。
- 理工学部、文芸学部文化デザイン学科、それぞれの特性を反映した成果発表であったことを喜んでいきます。今後も一層持ち味を発揮されることを願います。
- 参加学科による考え方に差があるように感じます。共通のガイドライン等を整備する事も考えた方が良いのでは無いでしょうか。
- 今後さらに続けて行ってほしい。
- 学生達が人生の仕事を決める大切な時期にこういった経験をする事は非常に意義のある良い事業だと思う。最後に発表する事で体験した事を整理する機会も与えられ、このこともすばらしい。
- 他業種企業の参画

以上